

第三十五回帝國議會
院 畜產組合法案委員會會議錄(筆記) 第一回

委員會成立

本委員ハ大正三年十二月二十二日議長ノ指名ヲ以テ左ノ通り選定セラレタリ

法橋 善作君 木下 成太郎君 廣澤 辨二君

肥後 靜雄君 森田 俊左久君 松田 學君

福田 善二郎君 的野 半介君 安田伊左衛門君

同月二十四日午前十時二十五分委員長理事互選ノ爲各委員參集ス其ノ氏名左ノ如シ

法橋 善作君 木下 成太郎君 廣澤 辨二君

肥後 靜雄君 森田 俊左久君 福田 善二郎君

安田伊左衛門君

年長者法橋善作君投票管理者トナル

○投票管理者(法橋善作君)ハ委員長及理事ノ互選ヲ行フヘキ旨ヲ宣告ス

○森田俊左久君ハ投票ヲ用井ス法橋善作君ヲ委員長ニ推薦シ理事ハ委員長ノ指名ニ一任スヘシトノ意見ヲ提出ス

○投票管理者(法橋善作君)ハ森田君ノ意見ニ異議ナキヲ認メ自己ハ委員長ニ當選シタル旨ヲ宣告ス

○委員長(法橋善作君)ハ森田俊左久君ヲ理事ニ指名シ引續キ會議ヲ開ク旨ヲ宣告ス

(以下速記)

會議

出席政府委員左ノ如シ

陸軍中將 淺川 敏靖君 農商務省農務局長 道家 齊君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

畜產組合法案

○委員長(法橋善作君) 是ヨリ開會致シマス

○政府委員(道家齊君) 本案ニ付キマシテハ農商務大臣又ハ次官ガ出テ大體ノ御說明ヲ申上ケル旨アリマシタケレドモ、據所ナイ差支ガアリマシテ、其事ヲ皆サンニ御傳ヘ申上ケテ與レト云フコトデアリマシタ、大體此案ニ付マシテ理由ヲ申上ケマスレバ、現行法ハ產牛馬組合法デゴザイマシテ、ソレハ明治二十三年ノ發布ニナツテ居リマシテ、本案ハ即チソレニ代ルモノデアリマス、ソレデ此法律案ハ既ニ皆サンモ御承知ノ通り昨年帝國議會ニ提出致シマシタ案デ、貴族院ヲ通過致シマシテ衆議院ヘ回リマシタコトコロガ、偶々停會ト云フヤウナコトニナリマシテ、昨年ハ本案ハ遂ニ成立致シマセヌデシタ、其案ト此案ハ全ク同ジ案デアリマス、尤モ昨年カラ本年ニカケマシテ尙審查ヲ充分ニ致シマシタトコロガ、昨年ノ通り別ニ差支ガナイト云フコトニ決シマシタ故ニ、昨年ノ通りノコトニ提案ヲ致シマシタノデ、ソシテ此案ハ皆サンガ能ク御承知ノ通り產牛馬組合法ナルモノハ十數年以前ニ制定ニナツテ爾來產業界モ段々進歩發達シテ參リマスシ、又社會ノ事

情モ段々變化致シテ參リマシタコトカラ、現行法ハドウモ不充分デアリマス、勿論唯今組合ノ出來テ居ル數ハ總數四百十四バカリニナツテ居リマス、ナツテ居リマスケレドモ其組合ノ働ト云フモノガマダウモ充分ニイカヌ、ドウモ幼稚アル、然ルニ一方ニ於キマシテハ御承知ノ通り農家ト致シマシテハ肥料ノ必要ガアル、其肥料ガ既ニ全國ニ使フモノトシテ輸入セラルルモノガ、既ニ六七百萬圓ニ上ツテ居ルヤウナコトデアリマスシ、又成ベク生産費ヲ減ズルト云フ方カラ云ヒマスレバ、牛馬耕ト云フヤウナコトモ漸次進メテ行カナケレバナラヌデアリマスガ、ソレニ付キマシテハヤハリ此畜產法ト云フヤウナモノガ發達シナケレバナラヌ、又衣食ノ爲ニ使フ即チ此着物ノ材料ニナルトコロノ毛デアルトカ、或ハ肉デアルトカ云フヤウナモノハ充分發達サセナケレバ、一方ニハ段々人口ガ増加シテ來ルカラ、ソレ等ノ關係カラシテモドウモ畜產ト云フモノヲモウ一層進メナケレバナラヌ狀態ニナツテ居ル、ソレデ各種ノ產業ガゴザイマスルガ、畜產ハ他ノ產業ニ比シマシテハマダ幼稚ナ域ヲ脱シナイ感ガアルデアリマス、ソレ等ノコトヲ充分發達サセテ行カウトシマスレバ、先ヅ此組合アタリノコトコロガ即チ基礎トナツテ、サウシテ其働ヲ充分ニサセテ行クト云フコトガ最モ緊切ナルコト、考ヘタノデアリマス、而シテ此現在ノ組合法ニ比シテ如何ナル點ガ主トシテ異ナレ居ルカト申シマスレバ、第一ハ家畜ノ種類ヲ殖ヤシタノデアリマス、唯今ノ所ハ牛馬ト云フモノニ限ラレテ居リマスルガ、ソレヲ尙ホ二種殖ヤシテ羊豚ト云フモノヲ加ヘタノデアリマス、是ハ唯今申上ケマス通りニ衣料食料ト云フヤウナコトモ、尙ホ人口ノ増加ト共ニ進メテ行カナケレバナラヌ必要ガアリマスカラ、羊豚ト云フモノヲ入レタ譯デアリマス、ソレカラ此組合ヲ設置致シマスル所ノ組合員タル者ノ資格デ、此資格ト云フモノガ唯今ノ所デアハ生産ニ從事スル者ヲ以テ組織スルコトニナツテ居リマスル、ケレドモ是亦此牛羊豚ニ付キマシテハ、範圍ガ狹クテ目的ヲ達スルコトガ出來ナイ感ガアリマスル故ニ、之ヲ範圍ヲ擴張メマシテ飼養スルコト云フ者ヲ入レテ、サウシテ是等ノ者ヲ以テ此組合ヲ組織スルト云フコトニスルデアリマス、即チ組合員タル者ノ資格ヲ廣ク致シマシタノデアリマス、ソレカラ其次ハ組合ト云フモノハ大體ガ營利事業ハシナイト云フコトニシテアルデアリマス、ケレドモ組合ノ經營上必要ナル場合ニ於キマシテハ、或ハ極ク密接ニシテ居ル施設デアリマスナラバ、是モ許スト云フコトノ例外ヲ一ツ設ケテ行クト云フコトガ、組合ノ經營上發達上必要デアラウト考ヘタノデアリマス、ソレハドウ云フモノヲ申シマスカト云フト、先ヅ簡單ニ申セバ、或ハ家畜市場ヲ設ケマスツカ、或ハ屠畜場ヲ設ケマスツカ、或ハ乳牛ニ付テハ搾乳所ヲ組合トシテ設ケルトカ云フヤウナ施設ト云フモノモ、是ハ組合ノ事業ト致シマシテハ時ニ依テハ誠ニ必要ナコトガアリマスカラ、ソレヲヤウナコトモ併セテ出來ルヤウニ致シタノデアリマス、ソレカラ現在ノ法律ニ依リマスルコト云フト、組合ト云フモノニ要スル所ノ費用ハ、若シ取レナカッタ時分ニハドウモ是ハ民事訴訟ニ依ルトカ云フヤウナコトヨリ外ニ徴收スル途ガナイデアリマス、總テノ事業ヲ致シマスルニ付テモ、ドウシテモソレニ伴フ所ノ經費ト云フモノガ一方ニ無ケレバナラヌデアアルケレドモ、其經費ヲ徴收スル途ガ實ハ殆ド無イト云ウテ宜シイデアリマス、是等ガ即チ組合ノ發達ヲ阻碍シテ居ル

一ツノ原因デアラウト考ヘタノデアリマスルカラシテ、今度ハ經費ノ徵收ニ付キマシテハヤハリ市町村ニ請求致シマスレバ、市町村税ノ例ニ依ッテ徵收スルコトノ出來ル、即チ強制徵收ガ出來ルト云フヤウナコトヲ加ヘタノデアリマス、ソレカラ此事業ヲ致シマスルト云フト、唯今申上アルヤウニ多少經費ガ要ル、又借入金ヲシナケレバナラヌト云フヤウナコトモアリマスルカラ、サウ云フ時分ニ此債權者ヲ保護スル爲ニ多少ソレニ付テ債權者ノ安心ヲスルヤウニト云フ規定ヲ設ケタノデアリマス、其他總會デアルトカ會議上ニ付テノ事柄モ是迄ノ經驗ニ依ッテ不十分ナル所ニ改正ヲ加ヘテ、サウシテ此組合ノ仕事ノ實ノ舉ルヤウニ致シタイト云フノガ、大體ノ改正ノ趣旨デゴザイマス、尙其他ニ付キマシテハ御尋ニ依ッテ説明ヲ致シマスルガ、大要此組合法ノ改正ノ趣旨ハ先ヅサウ云フヤウナコトデアリマス、而シテ此組合法ノ現行法ノ改正ト云フモノトハ、是ハ皆御承知ノ通りデアリマスガ、衆議院カラ屢々現行法ハ不備デアルカラ改正ヲ致シタイト云フコトデ、法案マデ御提出ニナッテ貴族院マデ參ッテウレガ成立セズニ居ルデアリマシテ、此法律ヲ拵ヘルニ付キマシテモ夫等ノ趣意ノアル所ハ十分ニ斟酌ヲ致シマシテ、其趣意ノアル所ハ大體之ニ網羅シテ入レタ積リデアリマス、ドウゾ斯ノ如キヤウナ趣意デアリマスルカラ、皆御贊成ヲ得テ本案ノ成立致シマスコトヲ切ニ希望致シマス

○廣瀬辨二君 チョット質問致シタイトデスガ、唯今ノ農務局長ヨリノ御話中ニモ、此案ハ衆議院ヨリ産牛馬組合法ノ改正法律案トシテ提出シタ、其案ノ趣意ヲ採用シテ之ヲ御提出ニナッタト云フヤウニ伺ヒマシタ、又私共サウ考ヘテ居ルノデス、就キマシテ一ツ御伺ヲ致シタイトハ、衆議院ニ於テ吾ミガ法律案ヲ提出シタ所ノ一ツノ大ナル趣旨ハ中央ニ於テ全國ノ産牛馬組合ノ中央會ヲ設ケタイト云フノガ一ツノ趣旨ニナッテ居ル、而シテ其趣旨トスル所ハ畜産行政——馬デアレ、牛デアレ、羊デアレ畜産行政ト一括シテ御話シマスト云フト、多クハ畜産行政ノ根本ハ政府ヨリ割出サレテ居ルト云フ形デアリマス、即チ政府ノ指導ヲ待ッテ、民間デハ畜産業ニ從事シテ居ルト云フノガ從來ノ歴史及今日モ其通りサレテ居ル、デ其點ニ於テハ無論異存モ何モノナシデス、然ルニ民間ノ方カラ申シマスルト、民間ニ於ケル事情若ハ希望トカ、或ハ事業ノ遺方トカ等ニ付テハ自ラ意見ガアル、又アル程宜カラウト思フ、ソレラノ意見ヲ一ツニ纏メマシテ中央ニ謂ハバ集會デモシテ纏メテ、サウシテ聊カ政府當局者ノ參考ニモ供シ、又親シク政府當局者ノ意見ヲ聽イテ、即チ一口ニ申シマスルト、官民一致ヲシテ本業ノ隆盛ヲ期シタイト云フノガ目的デアルカラ、其手段トシテ免二角中央一ツノ中央會議トモ云フヤウナモノヲ作りタイト云フノガ一ツノ趣旨デアッタ、然ルニ此案畜組合法案ヲ見マスルト、サウ云フ中央ニ於ケル會合ト云フコトガ認メラレテ居ラナイ所ガ——マダ能ク讀シテ見マセヌケレドモ、茲ニ二府縣以上デ聯合會ヲ設ケル時ハ農商務大臣ノ認可ヲ得ヨト云フヤウナ條文ガアルヤウニ思ヒマスガ、即チ是ハ非常ニ大キナ二府縣以上ノ聯合會企テ、而シテ其中央會ヲ假ニ東京ナラ東京ニ開クトシタナラバ、ソレデモ宜カラウト思フノデスガ、法ノ精神トカ——法ニ於テハ其邊ニ付テハ如何ナルコトニナルデアリマスガ、ソレヲ一ツ第一伺ヒタイ

○政府委員(道家齊君) 今度ノ法律案中ニ中央會ト云フモノガ無い、ソレニ代ルニハ聯合會ナルモノガアルヤウデアルガ、聯合會ハ數府縣若クハ全國ニ涉ツテモ聯合會ト云フヤウナモノガ出來ルカドウカト云フ御尋デゴザイマスガ、之ニ御答致シマス、是等ハ成程

衆議院ヨリノ御提案中ニハ中央會ノコトガゴザイマシタ、デ此中央會ノコトニ付キマシテハ餘程研究ヲ致シマシタノデアリマス、其案ノ御趣意モ中央會ト云フモノハ必ず強制ヲ以テサセルト云フ御趣意トモ認メナカッタノデアリマス、デ果シテサウデアリマスナラバ中央會ナルモノハ任意ノ會ト云フコトニシテヤルノハ、是ハ法律上此法律ニ依ラヌノデモ出來ルコトデアリマス、其實例ヲ申シマスレバ或ハ大日本蠶絲會デアルトカ、山林會デアリマストカト云フヤウナモノモ、是ハヤハリ任意ノ全國ヲ通ジマシタ所ノ會デアリマシテ、或ハ法人マデニナル位デアリマス、此大日本水産會ハ近イ頃——昨年デアリマシタカ法人ニナリマシタ、ソレハ民法上ノ公益法人ト云フコトニナッテ居リマス、故ニ此法律ニ依ラヌデモ一ツノ總括シタル大キナ會ヲ設ケテ、任意ニヤルコトモ出來マスルシ、又ソレハ民法ニ依ッテ公益法人ニスル手續ヲ致シマスレバ、法人ト云フコトニナルデアリマス、サウ云フ便宜モアリマス、ソレデ中央會ノ如キモノヲ設ケマシテ居リマスノハ、現在ノ所デハ産業組合産業組合ニハ中央會ト云フモノガゴザイマシテ、是ガ法律上デハ法人ト認メマシテ居リマス、併ナガラ是モヤハリ始めカラノ法文デハゴザイマセヌガ、併シ中央會ト云フモノヲ法律デ認メタノハソレガ一ツ、ソレカラ蠶絲業法ノ中ニ中央會ト云フモノヲ設ケルコトダケハゴザイマス、併ナガラ其組合ハマダ出來テ居リマセヌ、産業組合ノ中央會ノ如キモノハ唯今法人ニナッテ居リマス、夫故ニ任意ノ會ガ出來マシテ、ソレガ段々發達シテ來テ法人ト云フモノニナッタヤウナ沿革ヲ有ッテ居ルデアッデ、始めカラ法律ヲ認メタ法人デゴザイマセヌ、デアリマスカラ今此組合ガ斯ウ云フヤウニ改正ニナッテ、サウシテ其組合ガ十分ニ發達シタ曉ニ於テハ、或ハ中央會ト云フモノヲ特ニ設ケル必要アルカモ知レマセヌケレドモ、現在ニ於テハ左程ハ急要ナコトモ思ハヌ、ノミナラズ今度ノ法律ヲ見マスト今マデハ一縣内ニ於テハ聯合會ト云フヤウナモノガ出來テ居リマシタガ、今度ハ聯合會ノ趣意ヲ擴張シテ二府縣以上ニ互ッテ出來マスルシ、ソレカラ全國ヲ通ジマシテモ聯合會ト云フモノヲ認メルコトガ出來ルヤウニナッテ居リマスカラ、其點ハ一向差支ナカラウト思フノデアリマス、ソレデモ尙足リナイ一ツノ組合デモ設ケヤウトスレバ、今ノ任意ノ組合ヲ設ケテモ宜イシ、尙進シテ法人ニシタイト云フナラバ民法上ノ法人ノ手續ヲ以テ、法人ニナレルヤウナ次第デアリマス、先以テ現在ノ組合ガマダ幼稚デアリマスカラ、此基礎タル所ノ組合ヲ一ツ發達サレテカラ、其問題ニ移ッテモ決シテ遅クハナカラウ、又今廣澤君ノ御心配ニナル點ハ小サイ聯合會ト云フモノデモ其大分ノ趣旨ヲ達スルコトガ出來ヤウト考ヘマス、デ此中央會ト云フモノヲ此法律ニ入レナカッタ次第デアリマス

○廣澤辨二君 御説明デ能ク分カリマシタガ、簡單ニ斯ウ考ヘテ宜イカ御尋致シマス、私ハ中央會デモ聯合會デモ名ハ頓著致シマセヌガ、免二角今度ノ法ノ何條カノ規定ニ依ルニ二府縣以上ト云フモノヲ非常ニ廣クシテ、全國トシテ聯合會ヲ開イタ所ガ法律ノ規定デ答メナイ、斯ウ了解シテ宜イシノデアリマス

○政府委員(道家齊君) 其通りデアリマス

○森田俊左久君 本案ハ年來ノ懸案デアリマシテ、斯ク御提案ニナリマシタノハ畜産獎勵上ニ最モ宜イコト、考ヘマスノデ、大體ニ付テハ吾ミハ贊成デアリマスガ、茲ニ一ツ此機會ヲ利用シテ政府ノ意向ヲ承ッテ置キタイノハ、此畜産行政若クハ畜産政策ト云フモノガ隨分ヤカマシイ問題トナッテ政府ニ於テモ隨分考慮セラレテ居ルコトデアリマスガ、

既往ノ畜産獎勵ト云フコトニ付キマシテハ、多クハ官ト民トノ意見希望ト云フモノガ一致ヲ缺イテ居タル形勢ガアルノデアリマス、政府ニ於テハ此畜産政策ニ付テハ農商務省ガ其衝ニ當ラレテ、其下ニ調査會トカ或ハ研究會トカ云フ名稱ハ何デアツタカ知リマセヌガ、一ツノ機關ヲ有シテ、其機關ニ學者若クハ技術家ト云フヤウナモノヲ網羅シテ、之ヲ基本トシテ此畜産政策ガ編出サレヤウナ形ニナル、又小ニ至リマシテハ府縣ノ畜産上技術者ニ年々一回若クハ二回召集シテ、ソレニ諮問サレハ、其答申ヲ參考ニシテ畜産政策ヲ立テタルト云フヤウニ承テ居ルノデアリマスガ、多クハ極端ニ言ヘバ、机上ノ空論ト云フコトニナツテ、實際上既往ニ行ハレタ所ノ畜産政策ト云フモノガ其目的ヲ達シ得ナイ、又實際ノ斯業家ガ期待スル程ノ目的ヲ達シ得ルコトガ出來テ居ラヌハ甚ダ遺憾デアリマスガ、政府ハ將來此畜産獎勵ニ付キマシテハ、既往ノ方法ヲヤハリ確執ニナツテ、其方法ニ付テハ更ニ改メル意思ハナイ、斯ウ云フ意見デアリマスガ、大體此畜産獎勵ニ付テノ政府ノ意見ヲ拜承シテ見タイト思フノデアリマス

○政府委員(道家齊君) 唯今ノ御尋ハ畜産獎勵上ニ取ツテドウ云フ方法ヲ以テ進ムノデアリカ、其方針タルヤ從來トヤハリ同ジコトデアリ行クノデアリカト云フ御尋ト考ヘマス、唯今森田君ヨリ御話ニナリマシタ通りニ、本省ニ於キマシテハ畜産改良委員ナドト云フモノヲ設ケテ居リマスルシ、又地方ノ主任技師ナドモ時々召集致シマシテ、夫等ノ意見ヲ徵スルト云フコトモヤッテ居リマス、其畜産改良ノ委員ト云フモノハ、是ハ或一ツノ問題ガ專門ノニ互テ居ルヤウナ場合ニ於テハ、之ヲ召集シテ意見ヲ聞クシ、又各府縣ノ主任技師ヲ時々召集致シマスノハ、多クハ地方ノ畜産ノ狀況ヲ知ルト同時ニ事務ノ打合ナリ、又中央カラ方針ヲ授ケル時分ニ、其趣意ノ能ク徹底ヲ致シマスルヤウニト云フ趣意ヲ以テ、此主任技師ノ會ヲ催スコトニナツテ居ルノデアリマス、而シテ此畜産上ノ大體ノ方針ニ付テハ……獎勵上ニ付テハドウデアリカト云フ御尋ニ付キマシテハ、産業ハ是マデ政府ノ執ッテ居リマシタ事柄ハ大概森田君ガ能ク御承知デゴザイマセウガ、先ヅ農商務省ノ主管ト致シマスレバ牛羊豚デアリマスガ、牛ニ付キマシテハ乳用牛ト生肉牛モアルヤウナ次第デアリマス、先ヅ此方カラ申上ゲマスレバ、乳用牛ノ方ハ政府ト致シマシテハ是マデ種畜トシテ海外カラ年々若干ノ牛ヲ入レ、又政府ノ持ッテ居リマス所ノ種畜場ト云フモノデ繁殖ヲ計ッテ、又多少ノ種付ヲスルト云フヤウナコトヲシテ、サウシテ繁殖ヲ計ルト云フヤウナ方針ヲ執ッテ居リマシタ、所ガ是ハ政府ガ是マデ其方針ヲ進ンデ行ツタノト、又時勢ノ進運ニ伴ッテ民業ガナカク此頃發達シテ參リマシタ、ソレデ今日ノ所デハ政府自ラ繁殖ヲ主トスルト云フヤウナコトハ、餘リ進メテ行キマスト云フト民業ト衝突スルヤウナ嫌モアラウト考ヘマス、寧ロ私等ノ考ト致シマシテハ、今日マデ民業ガ段々發達シテ參リマシタカラ、寧ロ大體ハ普及ヲ計ルト云フコトガ宜クアリハシマイカ、サウシマスニハ政府自ラ繁殖モスルガ宜シイガ、繁殖ヲ主トセズシテ人民ノ方デ良イモノヲ拵ヘタモノガアレバ、其優良ナモノハ是マデ海外カラ買ツタ金ヲ以テ買上ゲテ、サウシテワレハ人民即チ組合ガ出來マスレバ其組合ノ方ニツレテ貸付シテ種畜ナドノ供給ヲ豐ニスルト云フコトニ致シマスレバ、民業ノ發達シテ來テ居ル所ヲ一層獎勵スルコトニナリマス、良イモノヲ拵ヘタ者ハ政府ガ經費ノ許ス範圍ニ於テツレテ買上ゲル、サウシテ人民ニツレテ貸付スル斯ウ云フヤウナコトニ廣ク致シマシタナラバ、種畜ノ改良ト云フコト

ガ、種畜ノ供給ガ豐カナルト同時ニ大イニ普及スル、又一方ニハ人民ノ良イモノヲ拵ヘタモノヲ買上ゲテヤルト云フコトハ却テ獎勵ニナリハシマイカト云フ考ヲ以テ、既ニ今年ハ其方針ヲ進ンデ居リマス、又一面カラ申シマスト云フト乳用牛ハ段々進歩シテ居リマスガ、ソレニ反シテ生肉牛ノヤウナモノハ、是モ或ハ雜種ガ出來タリシテ、多少改良スベキコトガ出來テ居リマスカラ、是等モ進メル必要ガアラウト思ヒマス、是等モ乳用牛ト同ジク人民ニ於テ優良ナルモノヲ生肉牛ニ於テモ拵ヘタモノガアルナラバ、是モ同ジ筆法デ買上ゲテ、サウシテ其買上ゲタモノハ種トシテ買上ゲタノデアリマスカラ、ソレハヤハリ組合ナリ其他ニ貸付致シマシテ、サウシテ普及ヲ計ルト云フヤウナ筆法ニヤツタラ一番宜カラウ、其趣意ハ乳用牛並ニ生肉牛共ニ斯ウ云フ風ニシテ行ツテ、第一普及ヲ計リ、人民ノ折角力ヲ入レテヤツテ良イモノガアルナラバ、獎勵ノ爲ニ買上ゲテヤル、斯ウ云フ方針ヲ執ツテ昨年ヨリ本年ニカケテ進メテ行キマシテ、唯今全國デ約七八十頭位買フ手續ヲ致シテ居リマス、ソレデ素ヨリ政府ニ於キマシテモ時々改良スル爲メニ種畜ヲ海外カラ入レルコトノ必要ガアリマス、ソレハ時ニ依ツテ時々入レルト云フコトニ致シタイノデアリマスガ、大體ハサウ云フヤウナ方針デ詰リ民業ノ發達ヲ助ケテ、人民ノ良イモノヲ拵ヘタモノヲ買上ゲテ獎勵シテ行ク、一面ニ於テ普及ト云フコトハドウシテモ行カケレバナラヌカラ、貸付ヲ餘計ニシテ行ク、斯ウ云フ方針ヲ執リタイノデアリマス、既ニ今日ハサウ云フ方針ヲ以テ進ンデ居リマス、ソレカラ羊デゴザイマスガ、羊ノ如キハ御承知デゴザイマセウガ、日本ニハ今僅ニ三千頭程シカ居リマセヌ、又山羊ハ全國デ十萬頭居リマスガ、最モコ、デ獎勵シナケレバナラヌト思ッテ居リマスノハ、衣料ノ關係デ衣料ノ材料ト致シマス羊ノ供給ヲスルニ付テ、綿羊ヲ獎勵シナケレバナラヌ、是ハ段々沿革モゴザイマスガ、是迄ハ羊ハ日本ニ適シナイト云フコトデアリマシタケレドモ、是迄ノ經驗ニ依ルト種類ヲ撰ブ力管理ノ方法其宜シキヲ得レバ、決シテハ日本ニ於テ繁殖ヲシナイコトハナイト云フコトガ能ク分リマシタカラシテ、是モ一ハ除キニ獎勵シタイト云フコト、來年ノ豫算ニ於キマシテ二萬九千圓モ要求ヲ致シマシタ、サウシテハ内地ニ積蓄スル所ハ十分ゴザイマセヌカラ、是ハ五年計畫デ外國ヨリ二百八頭宛入レルコトニ致シテ、結局五箇年計畫ヲ遂行致シマスレバ先ヅ内地デ其方々デ繁殖ヲ計ルトモ二千頭位迄ハ行ク積リデアリマス、サウ云フ風ニナデ來マスレバ、自ヅト他ノ民業ト云フモノモ適當ナコトヲ認ムルトスレバ民間デモツラ買入レテ獎勵スルコトニナルガラウ、兩々相俟ツ羊ノ方モ進メテ行クコトガ出來ルガラウ、山羊ノ方ハ澤山居リマスカラ此方ノ改良ハ徐々ニ致シタラ宜カラウ、ソレカラ豚ノ如キモ是ハ專ラ肉用ニ供セラル、ノデアリマス、是ハ幸ニ二三年ナカク肉用ガ盛ニナリマシタ、是モ頭數ガ他ノ家畜ヨリハ増率ガ餘計ニナツテ居リマスガ、是モヤハリ種畜トシテ多少ノ供給ヲ致シマス、又組合デモ設ケテヤルトナリマスレバ、是ノ改良發達ヲ促スコトガ出來ル、是トモ優良ナモノガ出來マスレバヤハリ牛ト同ジク買上ゲテヤル、サウシテ貸付ケナドスルト云フヤウナ大體考ヲ持ッテ居リマス、要スルニ是マデ方針ノ多少異ツタ所ハ、民業ニシテ優良ナモノガアリマスレバ政府ハ成ルベクツレテ買上ゲテヤル、買上ゲテヤツテ成ルベク適當ナル人ノ所ニ貸付致シマシテ、サウシテ繁殖ヲ計リ、改良ヲ計ルト云フコトニ致シタイ、大體サウ云フヤウナ考デ今年モ其方針ヲ進ンデ居ルノデゴザイマス

○廣澤辨二君 モウ一ツ私ハ伺ヒタイノデスガ、ト云ヒマス中ニ唯今畜産行政トモ申シマスカ、方針ニ付テ御話ガアリマシテ、私モサウ云フ點ニ付テ伺ヒタイと思ッテ居リマシタ次第アリマスガ、唯今ノ御説明デ大ニ分ッテ點ガゴザイマスカラ、ソレハ先ツ伺ヒタイトシテ唯私ハ一ツ伺ヒタイコトガアリマスノハ、ヤハリ畜産ノ御政策上ニ關スルコトデアリマスガ、國民ト云フテハ何デスガ、畜産業者ノ經濟ノ如何經濟ノ發展ト云フコト云フ點ニ付テノ御考ヲ伺ヒタイ、唯今ノ事業上ノ改良トカ良イモノヲ造ラシメルト云フヤウナ方面ノ御話デアリマシタガ、私ハ畜産業者ノ經濟ノ點ニ付テノ御方針ヲ伺ヒタイ、ソレハ事實ニ付テ申シマス、例ヘバ牛ニ付キマシテハ良イモノモ御獎勵ニ依ッテ大分出來テ、海外ヲ煩ハサヌ國內デモ出來テ來タカラ、成ルベクソレヲ政府デモ買上ゲテ種ニ用井ルト云フ方針ヲ執ルト云フコトハ洵ニ結構デアル、然ルニ事ノ實際ニ於キマシテハ斯ウ云フコトガアル、是ハ所管ハ違フカモ知レマセヌガ、牛ナラ牛——今度試驗場ヲ設ケラレテ試驗ヲ行ハシメルト云フコトデアリマスガ、免ニ角今日直接ノ問題トシテハ肉ガ非常ニ高價デアアル、良イモノハ出來ルカモ知レマセヌガ、其肉ト云フモノハ非常ニ騰ルトキハ高價デアッテ、モウ少シ値段ヲ下ゲナケレバ肉食ノ普及ト云フコトハムツカシイト云フ話ガ彼方此方ニアリマス、又乳ニ付テモナカナカ値段ガ高クシテ、而シテ一方ニ乳牛業者ノ經濟ガ甚ダ合ハナイト云フ話モアル、デ如何ニ良イモノヲ造ラシメルヤウニ生産ノ方ヲ獎勵シマシテモ、今ノ様ナ實況デ、肉牛業者ハ算盤ガ合ハナイ、乳牛業者モ算盤ガ合ハナイト云フコトデアレバ、折角ノ獎勵モ其效ヲ全ウスルコトガ出來ナイト云フ結論ニナリマスガ、其點ニ付テハ吾々ハドウ云フ理由ニ因ッテサウデアアルカト云フコトヲ段々研究モ致シマスガ、其主ナル——主ナルト云フテハ語弊ガアルカ知レマセヌガ、其原因ハ法律規則若ハ監督ナドノ適切ナラザル點ガ餘程關係シテ居リハセヌカト思ヒマス、是レハ此處デ長ク申上ゲナイデモ結構病豫防検査法ナント云フモノモ改正ヲ議會ニ於テセラレマシタカラ、餘程手數ハ減リマシタケレドモ、マダくアノ手數ト云フモノハ非常ナル手數ヲ畜牛業者ニサセルト云フコトニナッテ居ル、又肉ニ付キマシテハ屠牛場ナント云フモノガ非常ニ面倒ナル規則ヲ許可ト云フ上ニ於テ設ケラレテアル、第一屠牛場ヲ設ケルト云フコトガ非常ナル制限ガアル爲ニ、容易ニ牛ヲ潰サウト思ッテモ潰スコトガ出來ナイ、即チ一郡ニ一箇所トカ餘計アッタ所ガ二箇所ノ屠牛場キリナイ、サウスルト牛ヲ潰シテ之ヲ販賣スルトカ食ハント欲シテモ其處マデ持ッテ行カヌケレバ屠牛ト云フコトガ出來ナイト云フノデ、非常ナル迷惑ヲシテ居ル、乃チ肉食ノ普及ハ其處ニ全然防遏サレテ居ルト云フモ宜イト思フ、而シテ其手數料トカ入費トカ云フモノガ亦非常ニ掛カル、チヨット一例ヲ申シマス、昨年今年アタリハ牛ガ非常ニ廉ク當歲二歳ト云フモノハ十圓ニモナラナイ、五圓カ六圓デアアル、然ルニソレヲ潰シテ肉ニシヤウト云フトキニハ殆ド四五圓ノ金ガ掛カル、検査アルトカ、獸醫ノ檢定トカ、若ハ諸經費ノタメニ四五圓ノ金ガ掛カルト云フコトデ、原價ヨリモ手數料ガ餘計ニ若ハ非常ニ嵩ムト云フ事實ガアル、此等ハ一面唯良イモノヲ造ラセルトカ、肥エテ旨イモノヲ造ラセルト云フコトヲ獎勵シタコロガ、サウ云フ譯ニテ居リテナカク畜産業ノ發達ト云フコトハ期スルコトガ出來ナイダラウト思フ、又綿羊ニ於テモ今御話ノ如ク是カラ獎勵ナサル、海外カラ二百何頭ノ綿羊ヲ入レルト云フ、綿羊モ敢テ不可ナリトハ思ヒマセヌガ、此等モ私共カラ見マスル問題ハ唯綿羊カラ取ルトコロノモノデ

ス、毛ガ幾ラニ賣レルカト云フ問題ニ歸シテ來ルノデ、即チ千住製絨所ナドデ需用スルノガ一斤幾ラデ製絨所デ買フト云フコトガ極マッタナラバ、則チ或ハ政府ガ時ノ相場ニ拘ラズ保障ヲサレタナラバ、ウシナ手數ヲセズモ民間ニ於テ綿羊業ト云フモノガ起ルダラウト思フノデアリマス、綿羊業モ元ハムツカシカッタ、今ハ段々飼養管理モ行届イテ來タカラ別ニ心配ハナクナッタト云フ御説明ガアリマス、其通りデス、シテ見マスルト唯問題ハ羊ノ與フルトコロノモノデアアル、毛ヲ幾ラデ政府ガ買ッテヤルト云フ問題デアッテ、毛ノ買上ト云フコトヲ保障サレタナラバソレデ私ハ綿羊業ハ起ルダラウト思フノデアリマス、要スルニ出來タコロノ品物ガ成ベク有利ニ賣レルヤウニ政府ガ心配シテ、毛ノ如キハ保障ヲ附ケルト云フヤウナ政策ヲ御執リニナツタナラバ、海外ヨリ輸入シテドウスルトカ、民間ニ配付スルト云フヤウナコトヲ政府ガシナイデモ、民間ガ自然ヤルコトデアラウト思フノデス、一口ニ申シマスレバ畜産ノ經濟如何ト云フコトニ御注意ガアツタナラバ、本業ノ實質——牛ガ良イトカ、馬ガ良イトカ、羊ガ良イナント云フコトハ、民間ニ御任せニナツテ宜イデヤナイカ、御方針ハサウ云フ方ニ御執リニナル御考ガアルヤ否ヤ伺ヒタイ

○政府委員(道家齊君) 唯今廣澤君ノ御尋ハ政府カ畜産ヲ獎勵スル上ニ於テ人民ノ經濟ノ點ニ付テハドウ考ヘテ居ルカト云フ御尋ト伺ヒマシタガ、是レハ至極御尤モナ御尋デ、勿論畜産ノミナラズ一般ノ産業上ノ事ハ經濟ト云フコトニ重キヲ指カケレバ、如何ニ獎勵シ如何ニ好イ事デアッテモ事實成立タナイコトハ論ヲ俟タヌノデアリマス、決シテ獨リ畜産ノ事バカリデハナイト思ヒマス、ソレデアリマスカラ同ジ獎勵ヲ致シマスニ付キマシテモ、先ア此ノ畜産ノ事ハ其種類ノ改良ト云フコトハ結構ナコトデ、無論努メナケレバナラヌガ、併ナガラ少クトモ牛羊豚ノヤウナ食料並ニ肥料ナドニ關係ヲ有ッテ居ルモノニ付キマシテハ、寧ロ私等ハ普及ト云フコトヲ圖リタイト思ッテ居リマス、種類ノ改良ハ無論デアリマスケレドモ、必ズドウ云フ種類デナケレバナラヌ、ドウデナケレバナラヌト云フ程、種類ノ改良バカリニ力ヲ入レルノハドウデアラウカ、寧ロ普及ヲサセル、即チ普及ヲサセルト云フ意味デドウカ人民ニ廣ク買ハセテ、サウシテ其結果ガ農家ニ利益ノアルヤウデナケレバナラヌ、利益デナケレバ進モ普及モ改良モ出來ナイ、ソレデアリマスカラシテ家畜ニ付テハ先ヅ肥料食料問題ト云フヤウナ肥料ヲ、成ルベク經濟的ニ廉ク供給サセルト云フコトノ工夫ガ一ツデアアル、ソレカラ成程唯今御話ノヤウナソレヲ賣ル即チ家畜市場デアアル、屠場デアルト云フヤウナコトニ付テハ、成ルベク是ハ簡易ニ手數料モ成ルベク掛ラヌヤウニシテヤル、ソレカラ運賃ト云フヤウナモノモ成ルベク減ラシテヤル、少ナクシテヤル、斯ウ云フヤウニ手數ノ成ルタケ掛ラヌヤウニスルト云フコトハ是ハドウモ努メナケレバナラヌト思ッテ居リマス、既ニ屠場場ニ於キマシテ或ハ手數料ガ大キナ動物ト小サイ動物ガ殆ド區別ガナイヤウナ所ガアル、例ヘバ牛トカ豚トカ羊トカ云フモノヲ區別セヌ所ガアリマスカラ、是等ハ餘程調ベテ居リマス、調ベテ居リマシテ、是等ハドウシテモ改正ヲサセテ相當ナル手數料ニ減縮サセタイト云フ考ヲ有ッテ居リマス、ソレカラ今或ハ結構豫防ノ方ノコトニ付キマシテ御話ガゴザイマシタガ、是ハ昨年御協賛ヲ經テ改正ヲ加ヘマシタガ、尙是等ノコトニ付テモ成ベク人民ニ迷惑ヲ掛ケナイヤウニシタイト云フコトハモウ銳意努力シテヤル積リデアリマス、斯ウ云フヤウナ事柄ハヤハリ打合せシテ其精神ノ徹底スルタメニ、或ハ此地方ノ技師ナドヲ召集シテ斯ウ云フ精神デアルト云フヤウナコトヲ能ク徹底スルト云フコトヲ

努メテ居リマス、ケレドモ斯ウ云フヤウナ事柄ガナカノ一朝一夕ニ直グニ事實ノ上ニ改メルト云フコトハナカノ困難デアリマス、ケレドモソレハ出來ルダケハサウ云フヤウナ人民ニ迷惑ニナラヌヤウニ、又人民ヲ助ケルヤウニスルト云フコトハ何處マデモ努メル積リデアリマス

○廣澤辨二君 最後ニモウツ、説明デ能ク分リマシタカラドウゾサウ云フ方面ノ御調査及御進行ヲ希望シテ置キマス、私ノ申シマスノハ要スルニ一利ヲ起スハ一害ヲ除クニ若カズ、斯ウ云フ主義デゴザイマスカラ畜産方面ニ於テハ淺川政府委員ノ居ラシヤル前デ御話スルノモ同時ニ便利ト思ヒマスガ、馬ノ方面ニ於キマシテモ大分政府ノ御世話ガ届イテ、民間ニ於テハ十分勉強モ致シテ居ッテ良イモノガ出來テ來マシタガ、併ナガラ今度ハ之ニ伴フコト何カ諸法令ノ結果得ルコトノ手數トカ煩累トカ云フコトハ十分輕減シテ御獎勵ニナラナケレバ、其效果ヲ完ウスルコトガドウカト考ヘテ居リマスカラ、ドウカ其所ハ十分一ツ其趣意ヲ願ヒタイモノデゴザイマス、私ハ少シク外ニ委員會ガアリマスカラ是デ……

○森田俊左久君 此獎勵ノ方針ニ付キマシテハ稍々了承致シマシタガ、年ニ數十萬圓ノ金ヲ投シテ其牛馬ノ數ヲドノ位増シテ居ルカト云フコトヲ見マスルニ、誠ニ其ノ數ガ遲キトシテ進マナイ、殆ドマア現状ヲ維持シ得ルコトガ出來ルカドウカト云フ疑ガアルヤウナ趨勢ニナリテ居ルデアリマス、食料問題ニ付キマシテモ牛乳ガ高イトカ、肉ガ高イトカ云フ問題モアリマスガ、此勢デ參リマシタナラ需用益々進シテ參リマセウ、供給ノ方ガソレニ伴ハヌト云フ結果ヲ生ジテ來ルダラウト思フノデゴザイマス、唯今政府委員ノ御話デハ普及ト云フコトヲ專ラニシテ、種類ト云フコトニハ既往ノ如ク拘泥シナイト云フヤウナ傾キニナリツ、アルト云フ話デアリマスカラ、ソレハ吾々が常ニ民間デ唱道シテ居ル意見ニ稍々一致シテ來タデアリマスカラ、大ニ喜バシイコト、思フノデアリマスガ、茲ニ一ツ伺ヒタイノハ洋種ノ改良ト云フコトハ本國デ行ヒマシタガ、既往ノ成績ハ失敗ニ終ツタデアリマス、漸次ソレヲ改メテ内國種ヲ獎勵シ且ツ普及スルト云フ機運ニ向イテ來タデアリマスガ、チヨット此所デ政府委員ノ意見ヲ聞キタイノハ先ツ牛ノ方ニ付テ第一伺ヒマスガ、此日本ノ在來種ニ付キマシテハ随分特殊ナ種類ガ殘ッテ居ルデアリマス、其一例ヲ舉ゲテ見レバ中國方面デハ二丹種ノ牛デアルトカ、備中ノ地屋ノ牛トカ、廣島ノ神石牛ノ如キ或ハ岐阜ノ揖斐郡ニアル一種、斯ウ云フヤウナモノハ随分——熊本ニモアリマスガ、在來種トシテ最も尊重シ且ツ一種ノ特徴ヲ有シテ居ルモノデアリマスケレドモ、此ノ者ニ付キマシテ承レバ本年ハ既ニ其地方デ出來タ優良ノ牛ヲ政府ガ買上ゲテ、或地方ニ貸與シテ種牝牛ニ充當スル方法ヲ採ラレタト云フ話デアリマスガ、此ノ在來ノ最も優良ナ特殊ノ能力ヲ有ッテ居ル地方ノ牛ヲ永遠ニ保護スル、斯ウ云フ政府ニ方針ガアルヤ否ヤ、一例ヲ舉ゲテ見マスレバ、先ツ三丹種ノ牛ハ是ダケノ能力ヲ有シテ居ル、此牛ヲドノ方面ニ持ッテ行ッテ繁殖シテアル方針デアルカ、或ハ備中ノ地屋牛ハドウ云フ能力ガアルカラ之ヲ發揮スルニハドノ方面ニ持ッテ行ッテアルト云フ一定ノ方針ガ定メテ、此買上ゲラナサツタデアルカ、又買上ゲタコトコロデ其地方ガサウ無盡藏ニ良種類ヲ拵ヘルト云フコトニハ行カナイノデ、其地方ノ特殊ノ能力ヲ有シタモノハ、或ル程度マデ保護シナケレバナラヌ、ソレヲ作ラス方法ヲ講シナケレバナラヌ、其作ラス方法ト云フ保護スル方法ニ付テハ

政府ハ如何ナル考ヲ有ッテ居ラルカ、唯地方ノ生産業者ニ一任ヲシテ置カレル考デアルカ、或ハ一定ノ保護政策ヲ此地方ニ施ス意見ヲ有ッテ居ラレルカ、其點ヲ一ツ拜承シタイデアリマス

○政府委員(道家齊君) 今森田君ノ御尋ハ在來種ハ特殊ノ能力ヲ有ッテ居ルデアルカラシテ、保護スル必要ハアルト認メルガ、併シソレニ對シテハ政府ハドウ云フ方針ヲ以テ保護スルデアルカ、斯ウ云フ御尋デアルト考ヘル、ソレハ御尋ノ通りニ此生肉牛ニ就キマシテハ、大體在來ノモノヲ多少改良スルト云フコトデ、在來ノモノヲ以テ先ヅ進メテ行キタイト云フコトガドウシテモ必要デアルト思フ、又ソレガ民意ノアル所デアラウト思フ、ソレデアリマスカラ必ズシモ之ヲ雜種ニシテドウ云フ風ニシテ行カンケレバナラヌト云フコト迄ニスルノニハ、是ハ洋牛ノ方ニ掛ケ合セテ致シマスレバ、斯ノ如キ改良ガ出來ルト云フ確タル試驗ナラ試驗ノ結果ニ依ッテ、サウシテ是ナラ動かヌト云フコトガ分リマスレバ、ソレニ依ッテ進メテ行クト云フコトハ出來ヤウト思ヒマスガ、未ダソレ迄ノ實際ノ研究ハ深ク積ンデ居リマセヌ、併シ在來ノモノハ能ク其ノ土地ニ馴レ、又其人民ガソレヲ歡迎シテ特徵ヲ持ッテ居リマスカラ、先ヅ地方ノ在來ノモノハ在來ノモノトシテ地方ノ人民ノ好ム所ニ依ッテダンノソレヲ勸メテ行クト云フコトガ穩當デアル、ソレデアリマスカラ或ハ地屋牛、神石牛ト云フモノデ良イモノガ出來マスレバ、ソレヲ買上ゲテサウシテ之ヲ何處ノ方面ニ持ッテ行クト云フコトニシナイデ、成ルベク其地方々々ニソレヲ貸付スルト云フコトニシタイ、故ニ買上ゲラシマスルモノモ大體本年買上ラルベキモノハドウ云フ種類ノモノガドノ位アルカト云フ見込ミヲ取リマスルノト、ソレカラ和牛デアルトカ或ハ洋種デアルトカ、雜種デアルトカ云フモノヲ貸付ヲ願フモノヲ、凡ツ希望ノ豫定ヲ取ッテ居リマシテ、ソレニ合ウヤウニ一面ニハ買上ゲテサウシテソレニ貸付スルト云フコトニシテ居リマス、ソレカラ一面ニ於キマシテハ成ルベク其地方ノ牛ノ優良ナルモノヲ餘リ無暗ニドシノ出シテ行クト云フコトニナリマスレバ、折角生産費ヲカケテ生産シテモ他ヘ持ッテ行クモノガ多クナッテ來マスト、貸付ガ出來ヌト云フコトニナリマスカラ、一面ニハ牝牛ノ足止ト云フコトモサセタイ、ソレハ地方デハダンノ致シテ居リマスカラ、尙其方ニ力ヲ入レサセヤウニシテ、牝牝ト相交セテ成ルベク或範圍ノ地方ニ於テ保護シテ、ソコデ發達ヲサセテ行ク地方々々ニ依ッテ違ヒマスカラ必ズシモ一方ノ牛ガ良イカラト云フデ何處ヘデモ持ッテ行クト云フノハ考物デアラウト考ヘマス、ケレドモ成ルベク其地方々々ニ依ッテ在來ノモノヲ保護シ改良シテ行ク、ソレハ牝牝牛ニ就テ唯今申上ゲルヤウニ牝牛ニ就テ足留ヲスル、牝牛ニ就テハ良イモノヲ買上ゲテ貸付シテ、其地方デ繁殖ヲ圖ルト云フ斯ウ云フヤウナコトヲヤリタイ積リデアリマス、要スルニ其地方々々ノ特殊ノ嗜好ナリ特徴ヲ持ッテ居リマスカラ、ソレハ成ルベク其地方ヲ尊重シテ、サウシテ發達サセテ餘計ニ飼ハセルヤウニシタイ考デアリマス

○森田俊左久君 唯今ノ特殊ノ地方ノ牛ヲ保護スルト云フ所謂足留、私ノ聞カントスルノモ足留ノ方法デアリマスガ、此組合法ガ改正ニナリマシテ此組合ガ鞏固ニナリ、又此組合ガ自カラ施設スルト云フ事項モ澤山殖エテ參リマスガ、政府ハ此組合ニ對シテ其足留、一例ヲ申セバ其地方ノ良牛ヲ其地方デ繁殖スル、獎勵スルト云フ上ニ於テ此組合ニ多少ノ保護金ヲ與ヘルトカ、或ハ足留料ヲ與ヘルト云フヤウナ物質的ノ保護ヲス

ル御考アリマスカドウデスカ

○政府委員(道家齊君) 此足留料ノコトニ付キマシテハ政府ト致シマシテハ保護金ナ
リヲ多少與ヘテヤリタイト云フ考ヲ實ハ持ッテ居リマスケレドモ、ダン／＼豫算ノ關係
上、昨午行政整理ノ結果ト致シマシテ、大部削減ヲセラレマシタ結果、ドウモ政府自
ラが組合ニ向ッテ直グ足留料ヲヤルト云フコトが出来ナカッタヤウナ狀況デアリマシテ、政
府が自ラ足留料ヲ組合ニ交付シテヤルト云フコトハ唯今ノ所デハ致スコトが出来ナイノデ
アリマス、併ナガラ地方ニ依リマシテハ地方廳デモ多少出シテ居リマス、又組合トシテモ足
留方法ヲ講ジテ居ルモノモアリマスカラ、成ルベクツレニ便宜ヲ與ヘテ、サウ云フコトヲサセ
タイ積リデアリマス

○森田俊左久君 今度ハ馬ノ方ノコトニ就テ淺川政府委員ニ御尋致シマスガ、此
畜産獎勵ト云フコトニ就テハ、管轄廳が馬政局ト農商務省ト分レテ居ルノデ、常ニ民
間デモ統一シタイト云フ事情モアリマス、政府ニハ近頃此統一ト云フコトが流行ッ
テ居リマスガ、此馬政局ノ方ヲ廢シテ農商務省ニ合セ、農商務省が牛馬羊豚ノ方ヲ馬政
局ニ合スカ、馬政局ニ合セテハ何デスカ、之ヲ統一シテ内閣ノ所管ニ移スコト何トカ、此
家畜牛馬羊豚ト云フモノヲ一ツノ管轄ノ下ニ統一スルト云フコトノ希望ヲ始終民間ハ
持ッテ居リマスガ、政府ノ意見ハ昨今如何ナル御意見ヲ持ッテ居ルノデアリマスガ、拜承
シタイト思ヒマス

○政府委員(淺川敏靖君) 御答致シマスガ、元來馬ノ方ノ改良ヲ企テタ原因ハ、我
國ノ馬ノ體格ハ軍事上ノコトニ使用スルニ不適當ナル、急激ニ之ヲ改良スルニアラザ
レバ軍事行動ニ非常ナル障害ヲ與ヘル、斯ウ云フコトカラシテ馬ノ改良ヲ企畫シタノデア
リマス、又他ノ一面ニ於テハ農業工業ノ方面ニ於テモ尙馬ノ體格が不十分ナル、此
方面カラモ改良スルコト云フ意味モアリマスガ、主トシテ改良ヲ急グ計畫ヲ原因セシメタノ
ハ軍事上ノ必要カラデアリマス、故ニ農商務省ノ所管内ニ於テモ畜産ト云フモノヲ一ツ
ニセズシテ、畜産課ト云フモノガアルニモ拘ラズ、特ニ牧場課ト云フモノヲ置テ主トシテ馬ノ
市ノ改良ヲ企テタモノデアリマス、然レニ明治二十八年以來種々ナ計畫ヲ研究モ致
シマシタノデ、可ナリ此計畫ノ實行上見ルベキモノモアリマシタケレドモ、何分日清戦争後
軍備ノ狀態モ非常ニ擴張サレマシタ故、到底此儘ノ狀態デハ我國ノ軍隊ヲ意ノ如ク行
動サセルト云フコトハ甚ダ覺束ナイト云フコトカラシテ、陸軍省ト農商務省ト種々交渉ヲ
重ねテ居ッテ次第デアリマスガ、是マデ國家ノ財政上多大ナル計畫ヲ企テ居ルト云
フコトモ出来マセヌケレドモ、農商務側ニ於テハ軍事上ノ必要ハドノ位ノ程度デアルカ
ト云フコトハ能ク分リマセヌ、故ニ一面ニハ畜産ノ方デ牛ノ方デ改良ヲ企テナケレバナラ
ヌ、羊ノ改良モ仕ナケレバナラヌガ此獎勵ハ多大ノ經費ヲ要スルコト云フコトデアリマスガ
ラ、馬ノ方ニノ意ヲ專ラニスルコト云フコトハ到底出来ナカッタ狀態デアリマス、斯ノ如ク
シテ日露大戰役ガ勃發シテ、此戰役ノ經驗ハ最初ハ馬ノ行動ガ不充分ナル、此不
充分ナルコトハ或ル時代ニ於テ全員ノ行動ニ非常ニ危害ヲ與ヘヤウシタ程ノ狀態デア
リマス、此事カラシテ既ニ馬ノ改良ト云フコトガ一日モ忽セニスベカラズト云ウコトガ、段
段上ノ方ニマデ達シタヤウナコトデ、特別ノ思召ヲ以テ此改良ヲ新タニ計畫仕ナケレバナラ
ヌ、斯ウ云フコトニナリマシタ、ソコデ陸軍ハ馬政調査會ヲ設ケラレテ此計畫ヲ立デタノ

デアリマス、是ハ農商務ノ全體所管デアリマスケレドモ、主トシテ今申シタヤウナ軍事上
ノ行動ヲ充分ナラシメルト云フコトヨリ原因シテ居リマス、何所マデモ軍事方面ヨリ總テ
ノ計畫ヲ設立仕ナケレバナラヌ故ニ、軍人ヲ此馬政局ノ内ニ加ヘテ、サウシテ其意志
ノ貫徹スルコトニ務メナケレバナラヌト云フコトデ、馬政局ヲ設置シタガ、元ト是ハ民政ニ
屬スルモノデアリマスカラ、之ヲ一齊獨立サセテ充分ノ働キヲ爲セルニハ内閣ノ直屬ニスル
ガ一番適當ナル、是ハ隨分例ノ在ルコトデ、西洋各國ニ於テモ内閣總理大臣ノ管理
ヲ受ケテ獨立ノ局ヲ設置シタ次第デアリマス、所デ種々ノ關係カラシテ内閣ノ内ニハ鐵
道院拓殖局ガ内閣ニ屬スルコト云フヤウナコトデ、内閣ノ事務ガ種々繁多ニナッテ來マシ
テ、又ツレト同時ニ陸軍大臣ガ馬政長官ヲ兼ねテ居ッタヤウナコトデアリマスカラ、一層
是ハ——此事業ハ軍事上ノ必要カラ出テ來タノデアルカラ、陸軍大臣ノ責任ヲ以テ此馬
政ノコトヲ遣ッタ宜カラウト内閣ニ於テノ意見モアリ、是ガ總ツテ其處デ此局ヲ陸軍大
臣ノ管理ニ屬シタ次第デアリマス、併ナガラ是ガ管理ハ陸軍大臣デアリマスガ、此馬政
局ノ事業ト云フモノハ全ク一ツノ獨立ノ計畫ヲ立デマシテ、所謂十八年計畫ナルモノデ
アリマス、此計畫ヲ忠實ニ遂行スレバ此改良事業ハ必ズ貫徹スルコト云フ考デ今日マデ
遣リ來ッタデアリマス、幸ニ今日ノ所デハ豫定計畫ハ充分ニ進行シテ居ル次第デアリマ
ス、之ヲ西洋各國ニシテモ大抵ハ馬ノ改良事業ハ軍事カラシテ端ヲ啓イテ段々進ンデ來
テ、最早軍事計畫上左マデ支障ノナイト云フ時代ニナッテ、農商務ノ方ノ所管ニ移シタ
ノガ佛蘭西ニ於テモ、洪牙利ニ於テモ、サウ云フヤウナ編成ノ次第デアリマス、我が國ニ於
テモ動員計畫上差支ナイト云フ時代ニナリマスレバ、陸軍ノ所管ニシテ置ク必要モアリマ
スマイケレドモ、今日ノ所デハ軍備充實ニ連レテ民間馬匹ノ狀態ガ果シテ軍備ノ充實ニ
伴フヤ否ヤ、始終調査ヲシテツレニ伴フコトノ施設ヲシテ行カケレバナラヌ、各師團ニ於
テ年々徵發ニナルベキ檢査ヲヤッテ居リマス、此檢査合格格率ガドノ位デアルト云フ其合格
率ニ當テタ馬匹ガ軍事充實ノ需用數ニ合スルヤ否ヤト云フコトハ、絶ヘス調査シテ居
リマス、此軍事編成ハ軍事上ノ秘密ニ屬スルモノデアリマシテ、何人ニモ之ヲ明カスコト
ハ出来ナイ、陸軍ハ銳意調査ヲ續ケテ居ルノデアリマス、或ル時期ニ至ッテ軍備充實ノ程
度ニ伴フマデ我國ノ馬ノ出來上ル迄ハ、陸軍大臣ノ管轄ニシテ置クコトハ軍事行動ノ
責任上必要ト考ヘテ居リマス、併ナガラ是ガ先程申上ゲタ或ル程度ニ進ミマスレバ必ズ
シモ陸軍大臣ノ管理ニシテ置ク必要ハナカラウト思ヒマス、其時代ニハ此所管換ヲスル
必要モアリマセウガ、目下ノ所ハ是ハ移ス考ハ持ッテ居リマセヌ

○森田俊左久君 大體ニ付テハ終リマシタガ、次ハ逐條ニ移リマスガ

○委員長(法橋善作君) 如何デアリマス、餘程大部デアリマスカラヒドク御異見ガナ
ケレバ一括シテヤッテシマッタハドウデス

○木下成太郎君 私ハ本案ハ逐條審議スル位ニナリマスレバ此本案ノ中ニモ希望モア
リ、又修正モシテ見タイト思フガ、サウ云フコトヲスルト云フコトハ此今期ニ於テハ寧ロセ
ヌ方ガ宜カラウト思ヒマス、先キニ政府委員カラ説明サレタ如ク、既往ニ於ケル所ノ產
牛馬組合カラ見レバ確カニ一段進ンダモノデアリシ、又半ハ民間ノ希望モ先キノ產牛馬
組合ニ比スレバ達シテ居ルノデアリマスカラ、先ツ此案ハ大體ニ於テ是認スルコト云フコト
ニシテ、サウシテ從テ逐條審議ニ移ッテモ一括シテ之ヲ議シテ成ルベク早ク此會ハ終了シ

テ行クコトニシタ方宜イト思フ、ソレハ政府ノ希望デモアルダラウシ、又私共議員トシテモ此場合一段落ヲ付ケタ方宜カラウト思フ、斯ウ云フ積リデアリマス

○福田善三郎君 異議ナシ

○委員長(法橋善作君) ソレデハ此場合質問ガナケレバ一括シテ議スルコトニ致シマス

○木下成太郎君 本法一條カラ四十七條及附則共ニ先ヅ從來ノ法案カラ見マスト確カニ改善セラレタモノト思ヒマス、故ニ先刻來政府委員カラ滔々説明ニナリマシタ御主意ノ要點モ能ク了解致シマシタ、又自分等ノ考ヘテ居リマス主意ト其説明ハ大差ナイヤウニ思フ、故ニ本案全體ニ就テ私ハ原案ノ通りニ贊成ヲ致シマス、但シ斯ウ云フ希望ヲ附シテ置キタイト思ヒマス、是ニ就テハ民間カライロノ要望モアリマス次第デゴザイマスカラ、他日本案ニ向テ修正等ヲ致シタイト云フ希望ノ出タ場合ニハ、政府當局者ハ成ベク民意ノアル所ヲ諒トセラレテ、其場合ニハ善意ニ贊成セラレンコトヲ希望致シテ置キマス、例ヘバ此生産組合或ハ畜産等ノ組合、産業上ノ組合ハ我國ニ澤山アルデゴザイマスガ、組合ガ澤山アルデモ其組合ノ活動ガ頗ル鈍イヤウニ思フ、水産動物ヲ繁殖シ獎勵スル所ノ組合、或ハ陸産ノ製造改良等ヲ獎勵シテ居リマス組合ナドモ澤山アリマスガ、是等ハ水陸産トモニ政府ガ獎勵シヤウト思フテ居ル主旨ガ十分民間ニ徹底シナイ、又民間ノ意思モ政府ニ通ジテ居ラス、其結果組合ハアリナガラ比較的ニ水陸産トモ事業ガ振興シテ居ナイト云フノガ現在ノ日本ノ狀態アル、殊ニ日本ノ國力ヲ充實セシムル必要ノ上カラ言フ、各種ノ産業組合ト云フモノハ最も振興セシメナケレバナラス、然ルニ我國ノ總テノ方面ヲ見マスルト、一番發達シテ居リマスノハ陸軍デアルトカ海軍デアルトカ云フヤウナ不生産ノ方面デアツテ、最も生産ニ力メナケレバナラヌ農商務省所管ノ事業ト云フモノガ、一番萎靡シテ居ルノハ甚ダ遺憾デアリマス、此場合ニ於テ農商務省カラシテ此ノ如キ法案ヲ出サレマシタノハ頗ル私共ハ意ヲ強ウシ且之ヲ歡迎スルノデゴザイマスガ、實際ニ當テハ多ク本省ノ意ノアル所ガ下ニ通ゼズシテ、場合ニ依ルト若クハ各地方ニ依ルト下級ノ行政廳ニ於テ法ノ活用ヲ誤ツテ、例ヘバ民間ニ於テ此法案ナラ此法案ニ基イテ、斯ウ云フヤウナ組合ヲ拵ヘヤウト思フト言フテ人民ノ方カラ申出タ時分ニ、地方ノ行政廳ハ其組合ハ餘リ小サ過ギル、其ヤリ方デハ餘リ思フヤウニ行カヌト認メルカラ、ソレハサウ云フ理窟デナク斯ウ云フコトニセヨト言フテ、官廳自身ノ意志ノ通りニ遂行シヤウト云フヤウナ所カラ、民間デ希望スルヤウナ組合ガ出來ズマヒニナル場合ガ多イ、サウシテ是ガ爲メニ法ガアル爲ニ却ツテ産業ヲ妨グルト云フヤウナコトニナル場合ガアリマスカラ、今後ニ於テハ宜シク本省ノ主旨ガ地方行政廳ニ徹底シテ、サウシテ此法案ノ實際ニ普及セラル、ヤウ御務メ下サランコトヲ希望致シテ置キマス

○森田俊左久君 私ハ此條項ニ付テ異議ハアリマセヌガ、唯茲ニ一ツ伺ツテ置キタイノハ、第二條ニ牛羊豚ヲ飼養スル者又ハ馬ノ生産ヲ業トスル者ハ云々トアリマス、此馬ノ生産ト云フコトノ定義ヲ一應御辯明ヲ願ヒタイノデス、生産トハ如何ナル範圍ヲ意味シテ居ルノデスカ

○木下成太郎君 チョットソレニ就テ私モ疑問ヲ持ツテ居ルノデスカ、ソレハ斯ウ解釋シテ宜シウゴザイマスガ、今ノ御辯明ノ序ニ一緒ニ伺ツテ置キタイト思ヒマス、私ノ疑問

ヲ持ツテ居ッタノハ斯ウ云フノデス、此法ニ依リマス「馬ノ生産ヲ業トスル者」トアリマス、然ルニ私共ノ國アタリバカリデナク内地デモサウデゴザイマセウガ、茲ニ百姓ガアル、其百姓ガ耕作ニ使フ所ノ馬ヲ求メル場合ニ、幸ニ牡馬デアレバ宜イケレドモ、便宜上牝馬ヲ買フタ、サウスルト牝馬デアラガ故ニ兒ヲ生ムハ生マセマイト思フテモ牝馬ナルガ故ニ兒ヲ生ム、サウシテソレハ生産ヲ目的ニシテ居ルノデハナイ其馬ハ耕作ニ使フ、或ハ荷物ヲ運ブノ目的トシテ居ル馬デアラ、併シ兒ヲ生シタ以上ハ又其兒ガ兒ヲ生ムト云フヤウナ理窟ニナツテ自然殖エテ行キマスガ、ソレラモヤハリソレハ生産ヲ目的トシタモノトシテ之ニ入レルト云フ御定義デアラカ、若クハサウデナイト云フ御考デアラカ、其邊ヲ御辯明ヲ願ヒタイ

○政府委員(淺川敏靖君) 御答致シマス、牛若クハ馬ノ生産ヲ業トスル者ガ、現在ノ組合法ノ精神デアリマス、然レニ牛ノ方見マスルト牛ノ生産業者デナク、乳牛ヲ飼フト云フコトニスレバ乳ヲ採ル、又乳カラシテ「バター」ヲ作ル「チーズ」ヲ作ルト云フヤウナ事業ガ伴ジテ居リマスカラシテ、單ニ生産バカリデナク、區域ヲ廣クスル必要ガアルト云フ所カラ、牛羊豚ヲ飼養スルト云フコトニ改メラレマシタ、馬ハ現在ノ儘デアリマシテ、馬ノ生産ノ方カラ言ヒマスルト、先ヅ種馬ヲ擇ムト云フコトガ第一改良上ノ必要デアリマス、所ガ此種馬ヲ買フト云フコトハ個人ノ力デハイケマセヌ、經費ヲ多ク要スルガ故ニ良イ馬ヲ得ヤウトスルニハドウシテモ組合ヲ組織スル必要ガアル、是ガ即チ昔カラ產馬地ニ於ケル殆ド習慣的ノ組合ガ出來テ居ル次第デゴザイマス、所ガ種馬ヲ單ニ飼育スルト云フ方ノ側カラ言ヒマスルト、何等組合ヲ組織シナケレバナラヌト云フ必要ヲ感ジテ居リマセヌ、又組合ヲ組織スルト云フノハ若干ノ經費ヲ要スルデ、經費ヲ投ジテ其組合ヲ組織スルト云フコトハ又其必要ヲ感ジテ居ラス、一體本當ノ組合ハ殆ド強制的ニ加入ヲ命ズルコトデアリマスカラシテ、必要ノナイ所ニ此法ヲ施シテ、強テ其經費ヲ出サセルト云フコトハ穩カデアラマイ、斯ウ云フ方ノ側カラシテ此馬ノ方ニ付テハ現在ノ產牛馬組合法通り其儘ニシテ置イタ次第デゴザイマス、又唯今木下君カラノ御問デ、生産ヲ目的トセナイノ牝馬ヲ持ツテ居ルカラ、ソレガ自然生産スルト云フヤウナコトガアル、成程是ハ北海道邊リデハサウ云フコトガアルカモ知レマセヌ、放牧デモスルト云フヤウナコトガアルカ知リマセヌガ、併ナガラ内地アタリニ於テハ既ニサウ牡馬ト牝馬トヲ混合シテ放牧スル所ハ殆ドアリマセヌ、故ニ生産ト云フ意思ガ無クテ其牝馬ガ孕ムト云フヤウナコトハ先ヅ無イモノト考ヘテ居リマス、万ガ一他カラシテ牡馬ガ放レテ來テ交尾シタト云フヤウナコトガアリマシテモ、ソレハ意思ノ無イコトデアリマスカラソレヲ以テ生産ヲ目的トスルト云フコトニ當符メル譯ニハ行クマイト考ヘテ居リマス

○森田俊左久君 サウ致シマスルト、此定義ト云フモノハ——先ヅ生産業ト云フコトノ定義ハ唯其牝馬ヲ買フノニハ、多額ノ費用ガ要ルガ爲メニ、組合ノ力デナケレバイカナイカラ組合ヲ設ケルノデアルト云フコトハ分ツテ居リマスガ、單ニ牛馬ノ生産ヲ業トスルト云フ現行法ヲ斯ウ云フ風ニ立テ別ケマシタト云フコトハ、馬ノ方ハ從來通りデ宜シイ斯ウ云フコトニ解釋シテ置キサハスレバソレデ宜イコトニナルノデスカ

○政府委員(淺川敏靖君) 馬ダケハサウデス

○森田俊左久君 ソレカラモウ一ツ序ニ伺ヒタイ、第四條中ニ組合ノ施設ニ付テハ、

地方長官ノ認可ヲ受ケテ畜産業ニ従事スルコトガ出來ルト云フコトニナツテ居リマスガ、此乳牛業者ノ最モ困難シテ居ルノハ——現在ノ有様ガ各府縣トモ乳牛業者ガ困難シテ居ル、ソレハ競争ト云フモノガ激シクナツテ經濟ガ持テナイ、共倒レト云フコトガアツテ、同業組合ヲ以テ此強制方法ヲヤラウト段々計畫シタモノガアリマシタケレドモ、何レモ失敗ニ終ツテ居ル、併シ此牛乳營業ハ農商務大臣ノ管轄デナクシテ内務省ノ管轄ニナツテ居リマスガ、此四條ノ施設ト云フコトガ出來ヌモノトスレバ、此組合ガ先ヅ東京府ナラバ東京府ヲ一ツノ組合ト致シマシテ產牛馬組合ガ殆ド出來テ居ルダラウト思ヒマスガ、其中ノ牛乳ノ部分即チ副産物ノ販賣、或ハ生産トカ云フモノヲ行ハントスル場合ハ此四條ノ精神ニ依リマシテ、地方長官ノ認可ヲ得テ副産物ノ販賣統一ヲ爲シ得ルコトガ出來ルノデアリマスガ、法ノ精神ヲ一ツ伺フテ置キタイ

○政府委員(道家齊君) ソレハ此場合ノ經濟上密接ナル關係ノアル唯今一度御話ノ牛乳ノ共同販賣デアアル、或ハ搾乳ヲ共同シテヤルト云フコトハ此施設ノ中デ出來ル積リデアリマス

○森田俊左久君 本年度ノ豫算デ農商務省ノ所管テ畜産獎勵費ト云フモノガ前年度ハ通常費ハ二十五萬圓デアリマシタノヲ、十九萬圓ニ減少ニナツテ居リマス、一方ニハ臨時費ノ方デ畜産試驗場ヲ設立スルヤウナ御計畫ニナツテ居リマス、トコロデ既往ニ二十五萬圓ノ中デ畜産獎勵ノ費用ト云フモノハ、先ヅ種畜場或ハ種牛場ヲ全國ニ二箇所持ツテ大分ノ經費ヲ要シテ居ル、昨年來廣島縣下ニアルコロノ七塚原ノ種牛場ヲ廢シテ、サウシテ經費ヲ減ジタヤウニ思ヒマス、本年モヤハリサウ云フ豫算ガ出テ居ルノデアリマスガ、アム七塚原ノ種牛牧場ト云フモノハ來年ハヤハリ廢止ニナルヤウナ御計畫デアリマスガ、存續ノ御見込デアリマスガ、伺フテ置キタイ

○政府委員(道家齊君) 畜産改良費ノ總計ニ於キマシテハ、唯今森田君ノ御話ノヤウニ大分減ツテ居リマス、併シソレハ行政整理ノ結果トシテ、ソレダケノ減額ヲ生ジタノデアリマシテ、大體ノ計畫ハ昨年ト同ジコトデ、ヤハリ此十九萬餘圓ト云フモノヲ以テ唯今ノ種畜場、竝ニ中央ノ試驗場ヲ設ケテサウシテ試驗事業ヲ行フ積リデアリマス、臨時費トシテ五萬圓設ケテ置キマシタノハ一時ノコトデアツテ、中央試驗場ヲ立テルニ付テ必要ナル臨時費デアリマス、ソレカラ七塚原ヲ廢止致シマスト云フコトハ、是ハ昨年廢スル積リデアリマシタガ、來年度ニ於キマシテ即チ今後ハ是ハ成ルタケ存置シタイト云フ考ヲ持ツテ居リマス

○森田俊左久君 本員ハ全部原案ニ賛成致シマス

○委員長(法橋善作君) 皆サン如何デゴザイマスガ

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○委員長(法橋善作君) 御異議ガナケレバ森田君ノ御説ノ通りニ決定ヲ致シマス、是ニテ散會シマス

午後零時九分散會